

EPISTULA

大分県立芸術文化短期大学広報誌 エピストウラ

Oita Prefectural College of Arts And Culture
Public Relations Magazine

EPISTULA

Oita Prefectural College of Arts And Culture
Public Relations Magazine

#053

2018. Winter

大分県立芸術文化短期大学広報誌「EPISTULA」2018年12月10日発行 通巻53号 | EPISTULA: 古典ラテン語で「手紙」という意味です。広報室からみなさまへ、芸術短大の「いま」を伝えるお手紙をお届けします。
大分県立芸術文化短期大学 〒870-0833 大分市上野丘東1番11号 TEL 097-545-0542(代業) FAX 097-545-0543

【特集】 芸短フェスタ2018イベント報告

芸短フェスタ今後のイベント情報・新任教員紹介



【表紙モデル】創作音楽劇「Johann~ヨハンシュトラウス二世の生涯~」キャストのみなさん

大分県立 芸術文化 短期大学

OITA
PREFECTURAL
COLLEGE OF
ARTS
AND CULTURE

INFORMATION

2018 12 DEC. - 2019 3 MAR.

入試情報

一般入学試験(A日程)

■**本学独自試験** ※全学科で実施

○出願期間:平成31年**1月9日(水)~1月23日(水)** 消印有効

○試験日:<美術科・音楽科>平成31年2月12日(火)~13日(水)
<国際総合学科・情報コミュニケーション学科>平成31年2月12日(火)

○合格発表:平成31年2月22日(金) 14時

■**大学入試センター試験利用** ※音楽科、国際総合学科、情報コミュニケーション学科で実施

○出願期間:平成31年**1月9日(水)~1月23日(水)** 消印有効

○試験日:大学入試センター試験実施日のとおり
音楽科は平成31年2月12日(火)、13日(水)に音楽基礎科目及び実技試験を実施

○合格発表:平成31年2月22日(金) 14時

一般入学試験(B日程)

■**本学独自試験** ※美術科、国際総合学科、情報コミュニケーション学科で実施

○出願期間:平成31年**2月25日(月)~3月8日(金)** 消印有効

○試験日:平成31年3月17日(日)

○合格発表:平成31年3月20日(水) 14時

■**大学入試センター試験利用** ※国際総合学科、情報コミュニケーション学科で実施

○出願期間:平成31年**2月25日(月)~3月8日(金)** 消印有効

○試験日:大学入試センター試験実施日のとおり

○合格発表:平成31年3月20日(水) 14時



国公立大学との
併願可能!

センター試験後
でも出願可能!

学内併願可能!

詳しくは『平成31年度 学生募集要項』または大学ホームページ内『入試情報』をご覧ください

平成30年度 第2回オープンキャンパスを開催しました!

9月16日(日)、平成30年度 第2回オープンキャンパスを開催しました。県内外から多くの生徒さん、保護者の方々、高校の先生方にお集まりいただき、参加者数が9月開催のオープンキャンパスでは過去最高の651名となりました!オープンキャンパスに参加したことで、少しでも本学への受験意欲が高まってくれたことを期待しています。そして、今後は本学の学生となったみなさんに会えることを楽しみにしています。個別で大学の説明が聞きたい、資料がほしい、大学見学をしてみたいという方はお気軽にお問合せください。



EVENT CALENDAR

12 DEC.

8日(土)~16日(日)
<学内ギャラリー> どこかの展(仮)

12日(水)
芸短音楽科コンサートシリーズNo.101
「管弦打コース演奏会
~師走に心温まるひとときを~」

17日(月)~27日(木)
<学内ギャラリー> 二人展

19日(水)
創作音楽劇
「Johann~ヨハンシュトラウス二世の生涯~」

28日(金)
オペラサークルOpera Piena di Vita
第26回公演 喜歌劇「メリー・ウィドウ」
冬期休業開始

2019 1 JAN.

7日(月)~15日(火)
<学内ギャラリー> 入水(仮)

12日(土)~13日(日)
佐藤美枝子客員教授 声楽公開レッスン

16日(水)~23日(水)
<学内ギャラリー> エモの研究発表会

20日(日)
小林道夫客員教授 特別レッスン

29日(火)~2月3日(日)
美術科・専攻科造形専攻
卒業・修了制作展

29日(火)・30日(水)
国際総合学科 卒業研究発表会

2 FEB.

4日(月)・5日(火)
情報コミュニケーション学科
卒業研究発表会

6日(水) 春期休業開始

8日(金)
芸短音楽科コンサートシリーズNo.102
「声楽コース演奏会~声の響宴~」

3 MAR.

18日(月)
第57回音楽科卒業演奏会

19日(火)
第35回専攻科音楽専攻修了演奏会

20日(水)
卒業式・専攻科修了式

※各イベントは変更になる場合があります。

情報を
いち早く
Get!



大分県立芸術文化短期大学の公式Facebookでは、本学が主催するイベント・展覧会等のお知らせをはじめ、キャンパス内の様子や学生たちが行うさまざまな活動について報告しています。また、サークルやイベント、研究室等でもFacebookを立ち上げています。



大分県立
芸術文化
短期大学



美術科
ビジュアル
デザインコース



美術科
グラフィックアート
コース



美術科
プロダクト
デザインコース



音楽科



国際総合学科



情報
コミュニケーション
学科



<https://www.oita-pjc.ac.jp>

特集

GEITAN FESTA 2018

今年で13回目を迎える「芸短フェスタ2018」。展示会、コンサート、講演会など、今年は来年1月までの開催です。折り返し地点を迎え、ここまでのイベントを振り返りました。

ピアノコース演奏会

11月14日[水]

iichiko総合文化センター iichiko音の泉ホールにおいて「芸短音楽科コンサートシリーズNo.100 ピアノコース演奏会〜ピアノ音楽への誘い〜」を開催しました。本学音楽科・専攻科音楽専攻のピアノコースの学生14名が出演し、ピアノソロ、ピアノ連弾、2台ピアノアンサンブルで多彩な曲目を披露しました。



芸短祭

11月3日[土・祝]・4日[日]

今年は新しくなった図書館と芸術デザイン棟前をメインに多彩な出店が登場しました。ステージ企画は人文棟の大講義室で行い、各サークルによる発表やスペシャルゲストによるライブなど、大いに盛り上がりました。学生手作りの雑貨や絵画の販売、音楽科有志によるコンサートなど、芸術系と人文系学科が共存する本学ならではの学園祭となりました。



若さあふれるコンサート

9月15日[土]

音楽科・専攻科音楽専攻の前期実技試験成績優秀者を、声楽・ピアノ・管弦打の各コースから選抜し、独唱・独奏曲による演奏を披露するコンサート。今年は16名の学生が出演しました。



交差展

~ Product design exhibition11 ~

8月25日[土] ~ 9月2日[日]

美術科デザイン専攻・専攻科造形専攻のプロダクトデザインコースの学生18名の作品を大分県立美術館OPAMIにて展示。学生の柔軟な発想から生まれた作品が並びました。



ハワイ文化講座

9月18日[火]

国際総合学科 城田愛准教授が、20年以上にわたるハワイ調査から得た知識やグッズをもちいながら、ハワイについて詳しく、多角的に考察しました。第3回目となる今回は、「ハワイにおける教育」についてとりあげました。



巨大モザイクアート展

10月15日[月] ~ 12月25日[火]

本学学生のほか、大分市内の小学校児童らが制作を行い、今年制作した6点(大分市美術館が所有する日本画5点とラグビーワールドカップを題材にした1点)と、昨年までに制作した作品3点の計9点を大分市中心部各地に展示しています。



第54回定期演奏会

10月14日[日]

音楽科最大のイベント。今年のプログラムはフランスの作曲家の楽曲のみで構成し、ソリストはオーディションで選出されたピアノコースの学生らが務めました。「ボレロ」では、各楽器が次々に奏でる美しい音色のソロに観客も引き込まれていき、クライマックスの圧倒的な演奏が終了すると、会場は盛大な拍手と歓声で包まれました。



学長プロジェクト 清川進也氏特別講演

11月1日[木]

別府市の「湯〜園地計画!」のプロデュースや「おんせん県おいた『シンフロ』」の音楽監督などの企画を、全国的に大ヒットさせた音楽監督・クリエイティブディレクターの清川進也氏をお招きし、本学学生と一般参加の方を対象とした特別講演を開催しました。



あかよろし

10月26日[金] ~ 11月11日[日]

べっふ駅市場の空き店舗にて、専攻科造形専攻グラフィックアート分野の専攻科生による作品展「あかよろし」を開催しました。べっふ駅市場の空き店舗という普段は立ち入ることのできないスペースを利用し、各々が別府の街から感じたことをプリントメイキングや写真、イラストレーションなどさまざまな手法で表現した作品が並びました。



Event Information

芸短フェスタ2018 今後のイベント

 小林道夫 客員教授 特別レッスン 2019年 1月20日(日) [場所] 本学音楽棟 小ホール	 佐藤美枝子 客員教授 声楽公開レッスン 2019年 1月12日(土)、13日(日) [場所] 本学音楽棟 小ホール	 オペラサークル Opera Piena di Vita 第26回公演喜劇 「メリー・ウィドウ」 12月28日(金) [場所] iichiko総合文化センター iichiko音の泉ホール	 創作音楽劇 「Johann ~ヨハンシュトラウス 二世の生涯~」 12月19日(水) [場所] iichiko総合文化センター iichiko音の泉ホール	 芸短音楽科コンサート シリーズ No.101 「管弦打コース演奏会 ~師走に心温まるひとときを~」 12月12日(水) [場所] iichiko総合文化センター iichiko音の泉ホール
---	--	---	--	--

詳細は本学HPをご覧ください!



New Teacher.

新任教員紹介

9月から新たに2名の先生が着任されました。

国際総合学科 講師 **中野 芳彦** Yoshihiko Nakano

名古屋市生まれ、関西や東京で学生時代を過ごしたあと、パリ第7大学にて博士号を取得しました。東京外国語大学・共立女子大学・慶應義塾大学・一橋大学での非常勤講師を経て、9月より本学専任講師を務めています。ミュージカルでも有名な『レ・ミゼラブル』の作家、ヴィクトル・ユゴーを中心に、フランス文学を研究してきました。フランス語やヨーロッパ文化にかかわる授業を担当します。少し外国語を知っているだけで、スイーツの名前や映画のタイトルに隠された意味を発見することができ、世界が広がります。しかもフランス語は、英語とならび多くの国際機関で標準使用される言語です。言葉を通じて世界の文化にアクセスしてゆく、その土台づくりを手助けできたらと願っています。

国際総合学科 講師 **千賀 喜史** Yoshifumi Senga

立命館大学経済学部卒業後、自動車部品メーカーにて船舶、電機部材の商品開発を中心とした営業に従事、その後スポーツ用品メーカーにて企業のサステナビリティを推進するCorporate Social Responsibility、ブランドを作り伝えていく広報・宣伝、事業を考える企画といった仕事に携わりました。一方で、会社員をしながら神戸大学MBAにて経営学修士(専門職)を取得し、そのまま神戸大学大学院経営学研究科で企業の業績に重要な影響を及ぼす重要業績評価指標(Key Performance Indicator)の研究をしています。授業は経営学、経済学、キャリアデザインを中心に担当します。皆さんがこれから出て行く社会は、自分のやりたいことを実現するための世界ではなく、自分の得意なことを還元していく世界だと私は考えています。そのためには相手を知り、自分を知ること。就職は人生の多くを決めますが、それが決定ではありません。それを冷静に見る眼を養って、生き生きと成長していく人材へ育てていきます。

「名誉教授称号授与式」を執り行いました



8月28日(火)、本学学長室にて「名誉教授称号授与式」を執り行いました。
名誉教授の称号は、本学を退職し、教育、研究、大学運営及び地域貢献において、特に功績のあつた方に授与されます。本学ではこれまで41名の方々にこの称号を授与しており、今回は本年3月に教授として退職された美術科 根之木英二氏、音楽科 河野敦朗氏、同科 小川伊作氏、情報コミュニケーション学科 吉良伸一氏に授与しました。

中津市耶馬溪町のトンネル工事現場に絵を描きました



美術科美術専攻・専攻科造形専攻の学生12名が、現在建設が進められている地域高規格道路「中津日田道路トンネル」の工事現場で壁画制作を行いました。
高さ1.8メートル、横幅27メートルの「耶馬溪絵巻」で、中津市耶馬溪町の下屋根トンネル工事現場に設置されています。
8月31日(金)に中津市立耶馬溪中学校で完成お披露目式が行われ、本学学生も参加しました。

芸短オープンカレッジ「オペラ講座発表会」を開催しました



9月2日(日)、本学音楽棟小ホールにおいて芸短オープンカレッジ「オペラ講座発表会」を開催しました。前半は初心者コース、後半は経験者コースによる2部構成のプログラムで、受講者15名がそれぞれオペラの一場面を演じ、これまでのレッスンの成果を披露しました。
上演の間には指導教員の音楽科 愛甲久美教授、行天正恭准教授によるオペラの場面の解説が入り、笑いあり涙ありのオペラの面白さを楽しく味わえる発表会となりました。

中国江漢大学にて本学への留学説明会を行いました



9月6日(木)、中国武漢市の提携校・江漢大学にて国際総合学科 晴谷憲洋教授と許挺傑専任講師の2名が、江漢大学外国語学院で「2019年度大分県立芸術文化短期大学留学説明会」を行いました。
説明会では、日本語系主任の周鳴先生の司会進行のもと、晴谷教授の説明、許講師の通訳により、大分県と大分市(位置、人口、面積、主な観光地)、本学の概要(学長、沿革、4学科、国際総合学科について)、コンセプト、カリキュラム編成、ゼミ、教員紹介、留学情報(費用、授業、宿舎、年間スケジュール、主な行事)等を紹介しました。

地域巡回演奏会を開催しました



9月10日(月)に竹田市立緑ヶ丘中学校、11日(火)に杵築市立八坂小学校において地域巡回演奏会を開催しました。音楽科・専攻科音楽専攻の学生達が全校児童、保護者、教員、地域住民らに前に、オペラハイライトやピアノソロと連弾、弦楽アンサンブル、合唱を披露し、最後に生徒児童の皆さんと一緒に校歌を斉唱しました。

アートマネジメントプログラムがスタートしました



今年度からの新カリキュラムであるアートマネジメントプログラムが、いよいよ始まりました！アートマネジメントプログラムとは、芸術と観客の橋渡しをする人材の育成を目的に新たに開設されたものです。約1年かけて、芸術文化事業に関する企画・制作・広報等の知識を学び、美術館などの現場体験を通して実践的かつ体系的に学びます。大分県内の大学でアートマネジメントの授業を開設するのは本学が初めてです。
9月18日(火)から始まった集中講義「アートマネジメント演習」には、美術科、音楽科、国際総合学科、情報コミュニケーション学科から合わせて92名が受講しました。

新附属図書館完成内覧会を開催しました



9月21日(金)、地元自治会等の地域住民の方を対象に新しい附属図書館の内覧会を開催しました。中山欽吾学長の挨拶後、河上央附属図書館長から「他大学の図書館と違い、楽譜やCD、DVDがあるなど、芸術系・人文系学科が交わる本学ならではのユニークな特色を肌で感じて欲しい」と挨拶を行い、三宮和彦企画情報課長から館内の説明を行いました。その後、参加者は館内を自由に散策し、建築技法や利用サービス方法について図書館職員等に質問をしながら見学していました。

大分県議会本会議場でコンサートを開催しました



9月25日(火)、専攻科音楽専攻の学生9名が議場コンサートを開催しました。音楽科 愛甲久美教授が演奏する曲の紹介等を行いながら、オペラハイライト3曲、合唱1曲を披露しました。
大分県にゆかりのある滝廉太郎作曲の「花」は女声合唱で華やかに歌い、陽気なオペレッタふうの「乾杯の歌」では議場内も盛り上がり、議員の皆さまからの盛大な拍手のなか終演となりました。

ワンコイン朝食が再開しました



朝食を摂らない大学生が多いと言われる昨今、本学では学生の健康増進と生活習慣の見直しを目的に、学生食堂で朝食サービスを行って、後期は10月2日(火)から再開しました！日替わりで、和食を中心としたメニューを予定しています。(1日30食限定) 本学学生を対象に100円で提供しています。身体にもお財布にも嬉しい朝ごはん。1日の始まりは学食でどうぞ！

第6回デザインキャンプの表彰式を行いました



8月に第6回目となる「デザインキャンプ100」を大分スポーツ公園希聖舎において実施し、美術科デザイン専攻・専攻科造形専攻プロダクトコースの学生41名が、泊まり込みでデザインを練り上げました。
今年度の課題テーマは「雨をテーマとした道具のデザイン」。専攻科2年の福田美月さん、専攻科1年の有馬あかねさん、古家蓮さん、短大2年の大石咲月さん、岡部桃子さん、佐藤亜紀さん、根之木琴里さん、短大1年の吉村允良さんのデザインが優秀作品に選ばれ、10月9日(火)に中山欽吾学長から表彰されました。

「デザイン」特許登録が実現しました



10月10日(水)、平成29年度デザイン特許コンテストで入選し、今年2月に意匠登録出願を行った情報コミュニケーション学科2年の木下楓さんと、指導にあたった情報コミュニケーション学科 野田佳邦専任講師が中山欽吾学長へ意匠権の登録証が届いたことを報告しました。
木下さんはコンテスト入選後も、美術科の松本康史准教授や地域のものづくり企業の方々に協力いただき、デザインのブラッシュアップと試作品の制作を進めてきました。

中国武漢市「武漢歌舞劇院」のメンバーと音楽での国際交流を行いました



10月19日(金)、第11回おおい夢色音楽祭に出演する中国武漢市の「武漢歌舞劇院」のメンバーが来学し、音楽科の学生や国際総合学科の江漢大学からの留学生らと交流を深めました。
民族楽団に所属する4名の方々が披露した民族楽器独特の美しい音色や迫力ある歌声に、学生たちもじっくりと聞き入っていました。続いて、専攻科音楽専攻声楽コースの学生が、大分にゆかりのある滝廉太郎作曲の「花」など3曲を歓迎演奏として披露した後、中国民謡「茉莉花(ジャスミンの花)」を会場全員で歌いました。

広瀬大分県知事が講義を行いました



10月30日(火)、地域社会特講Ⅱ(共通科目・情報コミュニケーション学科必修)で、広瀬勝員大分県知事に講義を行っていただきました。「県政の推進と若者への期待」と題する講義では、現在開催中の国民文化祭、全国障害者芸術文化祭の意義や想いを皮切りに、少子高齢化、人口減少など、日本全体や、大分県の現状と課題、それに対する県の子育て支援や産業振興などの取組について話していただきました。
講義後の質疑応答では、学生からの子育て支援の現状に関する質問などがあり、知事から学生にも分かりやすいよう具体的な事例を交えて回答をいただきました。

7人制ラグビー親善試合で本学学生が国歌を独唱しました



11月10日(土)、来秋のラグビーワールドカップ日本大会を前に、改修工事が完成した豊後企画大分駅原球技場のこけら落としイベントで7人制ラグビー国際親善試合「日本選抜対フィジー選抜」が行われました。
試合に先立ちフィジー国歌を専攻科音楽専攻声楽コース1年の古谷昂さんが、日本国歌 君が代を音楽科声楽コース1年の佐々木優実さんが独唱しました。晴天の中つめかけた1000人の観衆を前に、二人とも堂々と歌い上げ、大きな拍手を受けました。

竹田キャンパス通信

9月 月末、竹田キャンパスにて「地域交流会」を開催しました。このイベントは、日頃さまざまな面で本学にご協力していただいている地元の方々への感謝と、今年で10回目の開催となりました。
今年は本学から学生・教職員合わせて約50名が参加。オペラサークル「Opera plena di Vita」の皆さんの華やかな歌声が交流会のオープニングを飾りました。
その後、地元の牛肉と野菜を使ったBBQが始まり、地元の方々が準備したおにぎりやだんご汁をいただき、学生たちは大分の郷土料理を味わいました。本学の卒業生達も集まり、会場は同窓会のように賑わいました。
これからは竹田は寒さが厳しくなりませんが、近くに温泉もありますし、冬の星空も綺麗です。みなさんも是非、竹田キャンパスへお越しください！



サービスマーケティングとは、「大学で学んだことを地域で活かし、活動することによって学びの意義を知る」を目的とした本学の特徴あるプログラムです。単なるボランティアでは終わらない、主体性・協調性・論理性のある「社会力」の育成を目指しています。

詳細やほかの活動は情報コミュニケーション学科HP
<http://oitapcc-dis.jp/>
 同Facebookページもご覧ください！
※便利なQRコードをご利用ください！



HP FB

赤い羽根応援プロジェクト2018がスタートしました

今年度で活動6年目となる「赤い羽根ボールペン応援プロジェクト」が今年も始まりました！
 9月27日(木)、大分県共同募金会の方々に越えいただき、本学でプロジェクトのキックオフセレモニーを行いました。中山学長の挨拶の後、大分県共同募金会の常務理事 吉田氏から「赤い羽根共同募金」の概要等についてお話いただき、今年のデザインを担当した美術科デザイン専攻プロダクトデザインコース2年の山中ももさんへ感謝の手紙もいただきました。
 プロジェクトに参加する学生からは「積極的に参加して地域に貢献したい」「この活動を通してさまざまな人に募金のことを知ってもらいたい」と決意表明がありました。



竹楽に参加しました

11月16日(金)～18日(日)に大分県竹田市で開催された「竹楽」に参加しました(NPO法人里山保全活用百人会、竹田市主催)。
 過疎化と高齢化の進む竹田市では、増殖する竹の伐竹が課題となっており、竹を活用した観光イベントとして今年で19回目の開催となりました。学生は3日間の活動で、廣瀬神社の竹灯籠の燦燭交換と点火、市内の各会場における点火作業の支援などを行いました。
 また、竹楽の活動を広報するため、Facebook、ツイッター、Instagramなどのツールを使って情報を日本全国、全世界に発信する活動を行いました。今回の活動を通じて、過疎化と高齢化の進む地方都市の維持・発展と地域活性について考える貴重な機会となりました。



予告

津久見市人権フォーラムの準備を行っています！

津久見市で開催される人権フォーラムに、サービスマーケティングの取り組みとして手話と歌を毎年披露しており、今年も出演します！現在手話サークルの協力を得ながら、手話の練習を行っています。
 津久見市人権フォーラムは12月15日(土)津久見市民会館にて開催します。是非お越しください！



「ふたり展」美術科美術専攻2年 池田 あかり、坂井 紗耶



「ふたり展 カモミール」

美術科デザイン専攻2年
 大迫 弓菜、永添 楓恋



「やりたいことを2人がやってまとめてみた。」

美術科美術専攻2年
 坂元 枝里奈、福田 久美



「第2回へいきんさんによるみんなのためのイベント」

美術科デザイン専攻2年
 牧野 葵、大迫 弓菜、
 中野 智景、万江 留璃



「かくれんぼ」

専攻科造形専攻1年
 大神真理絵、甲斐あかり、勝目理可
 河野未来、松田悠加、宮原茉音、矢沢月



President's column

学長コラム

そして二期会へ

私は、芸術関係に携わるまでは民間企業で主として海外事業を担当していたのですが、ニューヨークに赴任していたときに、叔父の中山 惇二に頼まれて、会社を辞めて二期会の再建に取り組んだという経緯がありました。
 その後、芸文短大の学長職が加わり、東京と大分を年間30数往復するという超過密な仕事が続いて今年で11年目となります。二期会を辞められなかったのは、主要事業である「オペラ」が入場料収入だけでは到底黒字にはできないという代物で、さまざまな方法で資金を集める必要があるために、誰でもが経営できるものではなかったという特殊事情があったからです。
 当時の経営スタッフの一番重要な役割はお金集めといっても大袈裟ではない有様でした。そこで、私はオペラ制作の方はその道のプロに任せ、専らお金集めをする工夫を考えていました。視察で行った本場ヨーロッパの劇場は、ほぼ各都市にあり、日替わりでさまざまなオペラを上演していました。調べてみると、各劇場の裏には大きな倉庫があり、過去から今までの主だったオペラの舞台装置と衣装がコンテナに入って保管してあったのです。
 この本場オペラの舞台装置を譲り受けて、二期会として大勢集客できる立派なオペラを上演する作戦を立てたことが、結果として、再建に向けた一番の成果につながることになりました。



学長 中山 欽吾
 Kingo Nakayama

GAKUYUKAI 学友会情報

11月に行われた芸短祭はお天気にも恵まれ、たくさんの方が遊びに来てくれました。1日目は地元大分で活動中のYouTuberすぎさきけいさん、2日目はジャーニーズジュニアのモノマネで有名なジャガーズさんにゲストとして出演していただき、大盛況のうちに幕を閉じました。1月には新企画をする予定ですので、楽しみにしておいてください！学友会の運営委員はもうすぐ1年生にバトンタッチして、新メンバーでこれまで以上に芸文短大を盛り上げていきます。一緒に楽しいイベントを企画・実行する運営委員のメンバーも随時募集しています！

@GakuyuGetan



日々是精進

美術科

- ◎第2回大分合同新聞「新聞広告クリエイティブコンテスト」
 【優秀賞】岩谷 沙弥 **テ専** 1年
 【大分県デザイン協会賞】松本 莉恵 **テ専** 1年
 【大分合同新聞社賞】狭間 沙也加 **テ専** 1年
 【学生賞】橋本 菜里 **テ専** 1年
- ◎JAGDA学生グランプリ2018
 【入選】松井 花菜 **テ専** 2年

音楽科

- ◎第46回大分県音楽コンクール
 <声楽部門>
 【第2位】尾形 綾音 **音** 1年
 <ピアノ部門>
 【第1位】田村 捺実 **ピ** 1年
 【第2位】北岡 愛 **ピ** 1年
 【奨励賞】梶原 夕加 **ピ** 1年
 <木管楽器部門>
 【奨励賞】久野 美法 **管** 1年(フルート)
 <打楽器部門>
 【第1位】河野 翔磨 **音** 2年
 ◎第16回ヴェルテ音楽コンクール
 【銀賞】田村 捺実 **ピ** 1年

国際総合学科

- ◎平成30年度第1回日本語検定東京書籍賞
 【優秀賞(団体表彰)】検定日本語演習受講の39名
- ◎2018年全日本中国語スピーチコンテスト大分県大会
 <朗読の部>大学生・大学院生
 【優秀賞】大塚 美月 **2年**
 ◎OITA学生提言フェスタ・留学生による日本語スピーチコンテスト
 【優良賞】陳 銀霜(留学生)

専攻科

- ◎JAGDA学生グランプリ2018【入選】橋本 拓野 **造専** 1年
- ◎第46回大分県音楽コンクール
 <声楽部門>
 【第1位】尾郷 夏美 **音専** 1年
 【第3位】杉本 久奈 **音専** 2年
 【奨励賞】池畑 和希 **音専** 2年
 <弦楽器部門>
 【第1位】友松 夕希美 **音専** 1年(ヴァイオリン)
- ◎第40回瀧廉太郎記念コンクール<大学一般の部>
 【第2位(1位なし)】尾郷 夏美 **音専** 1年
- ◎第12回ペーテン音楽コンクール九州地区本選
 【最優秀賞】坂井 陽菜 **音専** 1年
- ◎第25回ブルクハルト国際音楽コンクール
 【予選通過】田島 佑佳 **音専** 1年(トランペット)